



沖縄赤十字病院画廊巡り

【絵画／金城 涼子（看護師 NICU）】



理 念

赤十字の博愛の心が
伝わる病院をめざして

基本方針

1. 私達は患者さんに益することのみに医療技術を提供します。
2. 私達は信頼される医療が行えるように日々研鑽し、快適な療養環境を創ります。
3. 私達は地域と連携を密にし、県民の健康増進に貢献できる医療活動を追求します。

〒902-8588
沖縄県那覇市与儀1-3-1
TEL 098-853-3134
FAX 098-853-7811
<http://www.okinawa-med.jrc.or.jp/>





母児の結びの始まり

正本 仁 (産婦人科)



妊婦にとって、自分以外の遺伝子を有する胎児は、免疫的にはいわゆる“非自己”であり、本来、母体の免疫細胞からの攻撃を受ける可能性のある存在です。しかし実際にはそのような拒絶反応は起こらず、子宮の中で発育するのは実に不思議な現象です。

古くは、子宮内では母体の免疫応答は抑制され、胎児は“非自己”として認識されないとの考えがありました。しかし近年の医学研究では、子宮内の着床部位には多くの母体免疫細胞が集まり、胎児を“非自己”として認識したうえで、本来胎児を攻撃すべきそれらの細胞が、逆に胎盤の発育を促進する様々な物質を産生することが示されています。

また妊娠初期の子宮内の着床部位では、胎児から発生した一部の細胞が子宮粘膜の中を遊走し母体の粘膜血管の壁に侵入すること、その侵入を契機として胎盤への母体血流量が著明に増加し、母児間の酸素輸送や胎児発育に必要な物質交換が活発になることが知られています。母体の血管に第3者である胎児の細胞が入り込むというこの現象は、他の臓

器では認められない極めて特殊なもので、着床の場合は母体-胎児の“接点”というより“融合”と呼ぶべきものと考えます。

これらを含めた妊娠の成立・維持の過程で、何らかの不全があり、流産・死産を繰り返す状態を不育症と言います。その中には、検査により原因の診断、生児獲得の可能性を上げる治療が可能なケースがあります。不育症でお悩みの夫婦がおられましたら、ぜひご相談ください。

本年4月に、琉球大学病院より沖縄赤十字病院に移動してきましたが、産婦人科医として未来ある母児の結びつきの、良い始まりに寄与できれば幸いです。



医療従事者応援メッセージ

7月16日(金)医療従事者応援メッセージの贈呈式がありました。那覇市立首里中学校福祉委員会の生徒3名と大城先生が来訪し、病院からは看護師2名が参加しました。

生徒:「医療従事者へ感謝の気持ちを伝えようと福祉委員会で企画してメッセージを募集したら、多くの生徒が自主的に参加してくれた。」

看護師:「みんな感染対策は充分やっていると思う。大切なことはそれを継続していくことです。」

他にも生徒から看護師への質問もたくさんあり、改めて医療現場の状況などを知っていただく機会となりました。



長寿を慶ぶ“敬老の日”9月20日は「敬老の日」です。

長年にわたり社会に尽くしてきた皆様を敬愛し、その長寿を祝う意味を込めて、お祝い膳を提供しています。これからもご健康で明るくお過ごし下さいますようお願いいたします。

(献立:お赤飯、すまし汁、ぶりの照り焼き、南瓜の煮物、紅白なます、デザート)

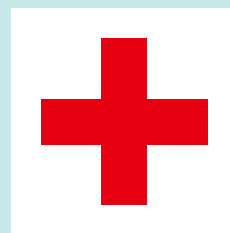


教えて赤十字のこと 赤十字マークの意味と約束事

「赤十字マーク」は、病院のマークではありません。

戦争や紛争などで傷ついた人びとと、その人たちを救護する軍の衛生部隊や赤十字の救護員・施設等を保護するためのマークです。

紛争地域等で「赤十字マーク」を掲げている病院や救護員などには、絶対に攻撃を加えてはならないと国際法や国内法で厳格に定められています。つまり、赤十字マークは、いざという時にわれわれ国民一人ひとりを守るマークなのです。



赤十字マーク

雨の日は読書

患者図書室

(2Fレストランエムず内)

平日 10時~12時
14時~16時

■おススメの本 『世界あっちこっちめぐり』 さくらももこ 著 集英社



スペインやバリ島などなど、ももこさんが世界のあっちこっちを旅するエッセイ本です。飛行機のファーストクラスでワインを飲みすぎた夫の話に始まり、各ホテルが、まるごとテーマパークや遊園地のようなラスベガスの話。旅行が制限されるこの時期にこの本を読むとももこさんと一緒に旅をする気分になれます。

これらの本は、図書室にてご覧になれます。また、入院患者さんや外来患者さん、職員へ貸出しも行っています。ぜひご利用ください。



当院で一緒に働く職員を募集しています!

- 正職員 看護師
- 嘱託職員 看護師・看護補助者
- 嘱託職員 (産休補充) 放射線技師・一般事務(連携室)
社会福祉士・医師事務補助者



詳しくは当院
ホームページをご覧ください



編集後記

感染症は不安と恐れです。強い不安と恐れを感じ、ふりまわされてしまうことがあります。それらは私たちの心の中でふくらみ、気づく力、聴く力、自分を支える力を弱め、瞬間に人から人へ伝染していきます。(広報担当)

沖縄赤十字病院 外来体制表

「沖縄てんかん拠点病院」
「地域医療支援病院」
「地域災害拠点病院」

診療科	午前/午後	月	火	水	木	金	
内科	呼吸器	午前	赤嶺 盛和	那覇 唯	内原 照仁 銘鈴 玲央		内原 照仁 赤嶺 盛和
		午後		我謝 正平		那覇 唯	
	消化器	午前	外間 雪野	富里 孔太 新垣 伸吾(肝臓)	黒島 洋平	外間 雪野	島袋 耕平
		午後					
	血液	午前		友寄 毅昭		喜納 かおり	友寄 毅昭
		午後	喜納 かおり (紹介・予約のみ)	喜納 かおり	仲地 佐和子	森近 一穂	
循環器	午前	砂川 長彦 東風平 勉	伊敷 哲也 浅田 宏史	東風平 勉 比嘉 駿介	砂川 長彦 浅田 宏史	伊敷 哲也	
	午後	砂川 長彦	潮平 親哉 (不整脈)	洲鎌 千賀子			
腎臓	午前			野原 千春			
	午後		又吉 哲太郎				
一般	午前	渡口 真佐夫		渡口 真佐夫	土井 基嗣 (糖尿病・再来のみ)	渡口 真佐夫 (第2・第4金曜)	
	午後		垣花 一慶 (一般)				
外科	午前	大嶺 靖 (内視鏡外科【要予約】)	豊見山 健 (肝胆臓・一般) 奥濱 幸博 (肝胆臓・内視鏡外科)	宮城 淳 (胸部・呼吸器) 佐々木 秀章 (一般外来・救急) 上原 協 乳腺科(第1・3水曜 予約制)	大嶺 靖 (消化器外科) 永吉 盛司 (一般・肛門)	友利 健彦 (一般外来) 宮城 淳 (第2・4予約 紹介のみ)	
	午後	永吉 盛司 (一般・肛門)	友利 健彦 (一般外来) 永野 貴昭(琉大) 心臓血管外科(第2火曜)	奥濱 幸博 (肝胆臓・内視鏡外科) 上原 協 乳腺科(第1・3水曜 予約制)	仲里 秀次 (一般・食道・肥満) 川上 雅代 (大腸外科)	豊見山 健 (肝胆臓・一般) 古川 浩二郎(琉大) 心臓・血管外科(第2・第4金) 稲嶺 進 一般・肥満外科 (第1金曜 予約制)	
緩和ケア外来 完全予約制	午前		友利 健彦		豊見山 健		
放射線科	午後	草田 武朗	草田 武朗	草田 武朗	草田 武朗	草田 武朗	
小児科	午前	比屋根 真彦	仲本 雅哉	仲本 雅哉	比屋根 真彦	降旗 邦生	
	午後	比屋根 真彦 (てんかん)	仲宗根 一彦 (新生児)	長崎 拓 (新生児)	比屋根 真彦 (てんかん)	飯田 展弘 (新生児)	
整形外科	午前	降旗 邦生 (新生児)	担当医 (乳児検診)	担当医 (新生児)	仲本 雅哉 (循環器)	担当医 (予防接種)	
	午後	森山 朝裕	大湾 一郎	山口 浩 (紹介・予約患者のみ)	伊佐 智博	森山 朝裕	
産婦人科	午前	伊佐 智博	金城 聡	金城 聡		國吉 さくら	
	午後	大湾 一郎 森山 朝裕	大湾 一郎 國吉 さくら	大湾 一郎 伊佐 智博		金城 聡	
眼科	午前	吉秋 研	上里 忠和	玉城 夏季	大城 美哉	稲嶺 盛彦	
	午後	大城 美哉	大城 美哉	稲嶺 盛彦	上里 忠和	玉城 夏季	
脳神経外科	午前	稲嶺 盛彦	正本 仁	吉秋 研		正本 仁	
	午後	高良 英一	中島 重良	高良 英一	廣中 浩平 (手術)	専門外来 (第1金曜のみ) 毎週(完全予約制) てんかん外来 毎週(完全予約制) てんかん外来	
脳神経内科	午前	嘉手川 淳 (機能脳神経外来 予約のみ)	嘉手川 淳	嘉手川 淳	嘉手川 淳		
	午後	嘉手川 淳 (第1休診・第3・第5禁煙外来・ 第2・第4認知症外来)		嘉手川 淳 (第1水曜禁煙外来)			
耳鼻咽喉科	午前	上原 健	上原 健	(手術)	上原 健 (琉大)	上原 健	
	午後		検査・処置	検査・処置			
泌尿器科	午前	外間 実裕	外間 実裕	當山 裕一	當山 裕一	(手術)	
	午後	當山 裕一	真志取 智子		真志取 智子(木曜特設)	外間 実裕 (予約のみ) 當山 裕一	
皮膚科	午前	上原 絵里子	花城 ふく子	上原 絵里子	花城 ふく子	上原 絵里子	
	午後	花城 ふく子	(手術)	花城 ふく子 (検査・手術)	上原 絵里子 (検査・手術)	花城 ふく子	
歯科口腔外科	午前	西原 一秀	(手術)	西原 一秀	(手術)	西原 一秀	
	午後	藤森 香菜子	藤森 香菜子	藤森 香菜子	藤森 香菜子	藤森 香菜子	
歯科口腔外科	午前	西原 一秀	西原 一秀	西原 一秀	西原 一秀	西原 一秀	
	午後	藤森 香菜子	藤森 香菜子	藤森 香菜子	藤森 香菜子	藤森 香菜子	

全診療科の受付時間

初診患者さま

■午前
8時30分～10時30分

初めて受診する場合は「紹介状」をお持ち下さい。

緊急性がない場合は、近隣のクリニックをご案内しております。

なお、緊急で受診される場合は特定療養費を頂いております。

紹介状をお持ちの患者さま・通院患者さま

■午前
8時30分～11時00分

■午後
1時00分～3時00分

休診日

土曜日・日曜日・祝祭日
慰霊の日(6/23)・
年末年始(12/29～1/3)



この印刷物は、E3PAのゴールドプラス基準に適合した地球環境にやさしい印刷方法で作成されています。



印刷：株式会社 東洋企画印刷
この印刷物は個人情報保護マネジメントシステム(プライバシーマーク)を認証された事業者が印刷しています。

令和3年9月1日現在